

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

たんをきる・せきを止める

第②類医薬品

鎮咳去痰薬

セキセチンSP錠

製品の特徴

セキセチンSP錠は、たんを溶かし、薄め、そして排出を助ける成分やせきをおさえる成分を配合した鎮咳去痰薬で、のどにからまる不快なたんを取りのぞき、つらいせきをおさえます。たんのからむ湿ったせきにお悩みの方におすすめします。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

(1) 医師の治療を受けている人

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人

(3) 授乳中の人

(4) 高齢者

(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

(6) 次の症状のある人

高熱

(7) 次の診断を受けた人

心臓病、高血圧、糖尿病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

たん、せき

用法・用量

1 回下記量を食後に水又はお湯と一緒に服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	2 錠	3 回
8 歳以上15歳未満	1 錠	
8 歳未満	服用させないでください	

(裏面へつづく)

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 本剤は、内核が腸溶性の有核錠ですので、かんだり、つぶしたりせずそのまま服用してください。また、制酸剤又は牛乳と同時に服用しないでください。
- (4) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分とはたらき

成分	分量 (6錠中)	はたらき
L-エチルシステイン塩酸塩	300mg	たんを溶かして、からんだたんの排出を促します。
グアイフェネシン	300mg	気道液の分泌を高め、たんを薄めて排出を促します。
dℓ-メチルエフェドリン塩酸塩	75mg	収縮した気管支を広げて、せきをしずめ、たんを出しやすくします。
チペピジンヒベンズ酸塩	75mg	気道液の分泌を高め、たんを薄めて排出を促します。また、せき中枢に働いてせきをおさえます。
セネガ乾燥エキス	120mg (セネガとして2,000mg)	気道液の分泌を高め、たんを薄めて排出を促します。
キキョウ乾燥エキス	200mg (キキョウとして900mg)	

添加物として、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、カルメロースCa、グリセリン脂肪酸エステル、ヒプロメロースフタル酸エステル、セルロース、マクロゴール、ヒプロメロース、酸化チタン、その他3成分を含有します。

〈成分・分量に関する注意〉

- (1) 本剤の服用により、糖尿病の検査値に影響を及ぼすことがありますので、糖尿病の検査を受ける場合には、本剤を服用していることを医師にお知らせください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 開封後は品質保持の点からなるべく早めに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●ワンポイント情報

「せき、たん」は厄介者？

「せき」は、脳の延髄という器官にあるせき中枢からの指令による生理的な運動で、「たん」とともに気管や気管支にたまった異物(ゴミ)などを取りのぞいて、身体を守る役割を担っています。そのため、普通にせきをしている程度なら無理に止める必要はありません。

しかし、たんのからんだしつこいせきが長く続くと、せきにより傷ついた粘膜がさらに傷つき、せきが続けて出る、という悪循環になります。このような場合には、体力を消耗し、熟睡もできなくなります。特にお年寄りやお子様にとってはつらいものです。

こじれる前に上手に手当てしたいですね。



お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

☎0570-666-170

受付時間 9時～12時、13時～17時(土、日、祝日を除く)



販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36

http://www.wakunaga.co.jp/

製造販売元

株式会社 廣貴堂

富山市梅沢町2丁目9-1